



インターネットでの情報提供	
提供予定日	5月13日(水)

平成27年5月12日(火) 県政記者クラブ配布資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
都市公園課	活用推進係 管理運営係	佐藤 栗田	内線 3772・3777 直通 058-272-8667

「花フェスタ^{にせんじゅうご}2015ぎふ」が始まります！

(開会日及び5月のイベントのお知らせ)

平成27年5月16日(土)から、可児市の花フェスタ記念公園において、いよいよ「花フェスタ2015ぎふ」が始まります。

開会日及び5月中の主なイベントについてお知らせしますので、多くの方々にご来園いただくよう、ご案内いたします。

記

【開会日イベント】 … 5月16日(土)

(1) 開会式(10:00~11:00、プリンセスホール雅)

- ・モロッコ王国関係者や、アメリカ、オーストラリア、ニュージーランドのバラの権威をゲストにお迎えし、「第12回 ぎふ国際ローズコンテスト表彰式」や、可児市の子どもたちによるバンド演奏の中で、可児市長が「開会宣言」を行います。

(2) 記念講演会(11:10~11:50、プリンセスホール雅)

- ・元NHKアナウンサー 須磨佳津江(すま・かつえ)さんを講師に、「人生を豊かにする花暮らし」をテーマに講演会を行います。

＜須磨佳津江氏プロフィール＞

昭和24年生まれ、元NHKアナウンサー。ガーデニングに造詣が深く、日本各地で緑のコンテスト、コンクールの審査員、司会などで活躍中。「花フェスタ2005ぎふ」では、NHK「趣味の園芸」の公開収録を実施。

(3) 記念植樹(11:20~11:40、モロッコ ロイヤル ローズ ガーデン)

- ・「花フェスタ2015ぎふ」の開催を記念し、モロッコ王国関係者と各国からお集まりいただいたバラの権威とともに、岐阜県とモロッコ王国の友好の証でもある「モロッコ ロイヤル ローズ ガーデン」にて記念植樹を行います。

<モロッコ ロイヤル ローズ ガーデン>

平成 20 年 10 月にオープン。広さは、約 579 m²。水路を中心に配置した、左右対称のバラと芝の庭園。出入口には、モロッコ王国のモザイクタイルをイメージした門を設置。モロッコ王国から寄贈されたバラ約 200 本が魅力。

(4) 記念コンサート (13:30~14:40、プリンセスホール雅)

- ・「ローズ・アロマティックコンサート」と題し、フォークデュオ「ダ・カーポ」による、花をテーマにした記念コンサートを行います。

<ダ・カーポ>

榊原まさとし・広子の夫婦コンビ。昭和 48 年「夏の日忘れもの」でデビュー。ヒット曲は、「野に咲く花のように」「結婚するって本当ですか」など。「花フェスタ 2005 ぎふ」では、桜をテーマにしたトークショー「ぎふ桜ものがたり『仲むつまじき桜かな』」を実施。

(5) ぎふ国際ローズシンポジウム (13:30~16:00、花のミュージアム)

- ・「美しいバラを育てる」をテーマに、元世界バラ会連合会会長 トミー・ケアンズ氏 (アメリカ合衆国) による基調講演を行います。また、「バラとお国がら」をテーマに、モロッコ王国関係者、アメリカ、オーストラリア、ニュージーランドのバラの権威によるパネルディスカッションを行います。

【5月のイベント概要】

第1週：「世界のバラ交流ウィーク」～バラから広がる世界との交流～

(5月16日(土)～5月22日(金))

バラでつながる世界の国々をテーマにイベントを展開。開会日イベントのほか、モロッコ雑貨販売、世界の食をテーマにしたキッチンカー販売や、世界の楽器体験、グラスアート体験教室などを実施します。

第2週：「清流の国ぎふウィーク」～飛騨・美濃自慢大会～

(5月23日(土)～5月29日(金))

岐阜県の魅力を発信するイベントウィーク。関商業高等学校・中津川商業高等学校バトン部による合同発表会、岐阜の宝もの「地歌舞伎」公演のほか、岐阜のご当地グルメ屋台での飲食販売、関ヶ原甲冑体験、無形文化遺産本美濃紙体験などを実施し、県内各地の魅力を感じていただきます。

第3週：「可児市ウィーク」～美濃桃山陶の聖地～

(5月30日(土)～6月5日(金))

花フェスタ記念公園の地元・可児市が、その魅力を発信するイベントを展開。荒川豊蔵パネル展、ヤイリギター「一五一会」ワークショップ、可児市名物グルメ屋台による飲食販売のほか、津山市歴史友好都市提携20周年&森蘭丸生誕450周年記念祭、兼山町合併10年イベントなどを実施します。

スペシャルイベント：ナイトローズガーデン（夜間イベント）

（5月29日（金）、30日（土）、19：00～21：00）

「世界のバラ園」及び「バラのテーマガーデン」において、バラの夜間鑑賞を実施します。「噴水池」では、こよみのよぶね（美濃和紙の行灯の舟）、電飾の花いかだを浮かべるとともに、その周辺通路に美濃和紙あかりアートを設置します。また、「霧のプレリュード」では花火ショーを行うなど、夜間ならではのイベントをお楽しみいただきます。

その他のイベントについては、花フェスタ記念公園のホームページでお知らせしています。<http://www.hanafes.jp/hanafes/>

「花フェスタ2015ぎふ」の概要

- [会 期] 平成27年5月16日（土）～6月21日（日） 37日間
- [開園時間] 平日 9:00～17:00、土日 8:00～18:00
ナイトローズガーデン開催日は21:00まで
- [入園料] 大人 : 前売券900円、当日券1,000円
高校生以下：無料
販売窓口 : 東海3県を中心としたコンビニエンスストア（ローソン、ファミリーマート、サークルKサンクス、セブンイレブン、ミニストップ）、「チケットぴあ」、「花フェスタ記念公園東西ゲートチケット窓口」
- [クーポン券] 有料入園者及び4月11日（土）以降の年間パスポート購入者には、園内すべての店舗や催しで使用可能なクーポン券500円分を、入園時に配布（花フェスタ2015ぎふの開催期間内で使用可）
- [テ ー マ] 「花で育む 清流の国ぎふ」
7,000品種30,000株の華麗なる世界最大級のバラ園において、「美（うつく）し、美味（うま）し、バラの祭典」を繰り広げます。
- [コンセプト] 「世界有数のバラ園、公園の魅力再発見と、豊かな自然環境の再認識の場の創出（発見）」「県民が集い、活動し、発表する場の創出（発表）」「未来へつなぐ子どもたちの個性を引き出す体験の場の創出（体験）」